

令和4年1月19日

関係者 各位

静岡県バスケットボール協会
U12静岡地区長 佐藤 武久

オミクロン株感染拡大における静岡県バスケットボール協会

U12静岡地区の対応について（通知）

日頃より当地区の活動にご協力をいただき、誠にありがとうございます。

静岡県評価レベルが「国評価レベル2」への変更に伴い、文部科学省の衛生管理マニュアル上の「地域感染レベル」が、これまでの「レベル1」から「レベル2」に移行することになりました。

この引き上げに伴い、昨日、静岡県バスケットボール協会では【緊急告知】新型コロナ禍におけるバスケットボール活動についてと題して、今後の対応について発表されました。

この発表を受けて、県バスケットボール協会の対応指針に従い、先に中止が決定している県協会主催の大会や育成事業と合わせて、県協会主催以外の交流会及び練習試合（合同練習を含む）の中止を、決定いたしました。

しかしながら、U12静岡地区としては、10代の感染拡大が広がっているなかミニバスから感染者を出さないこと、室内での身体接触を伴うスポーツであり感染拡大が広がりやすいことなどを鑑みて、令和4年1月末まで練習を含む全ての活動を中止することを役員協議の上決定いたしました。

U12静岡地区としては『子どもの身の安全を第一に考えた決断です』静岡県バスケットボール協会の対応より踏み込んだ内容ですが、上記事由により、オミクロン株感染者を静岡地区より出さないことを最優先に、各家庭でも十分感染対策を取り生活していただきますようお願い申し上げます。

この決定は、令和4年1月末までとなっておりますが、県評価レベルの引き上げや県バ協のその後の対応によっては延長される場合がありますので、U12静岡地区としてもその後の対応を協議し決定したいと考えています。

尚、延期となりましたカンコーカップですが、2月下旬から3月中旬にかけて体育館が使用できないことを考えると、今年度中の開催は難しく来年度4月以降の開催を計画しています。（近日中に役員会を開き決定いたします）

皆様には、ご迷惑をお掛けしますが、ご理解とご協力の程よろしくお願いいたします。

〔補足〕

練習を含む全ての活動を中止とは、上記に述べてある通り、ミニバスの活動中にオミクロン株感染者出さないことを最優先に、個々の練習を除く全ての活動を中止と言う意味です。